

申請日 2023年 4月 28日

【記入例】 インキュベーションプログラム強化・発展事業 申請書

活用機関名：国立大学法人 ○○大学
インキュベーション事業担当部署：産学連携本部
担当部署責任者名：産学連携本部長 ○○ ○○ (押印省略)
担当部署連絡先：(住所) 東京都○○区○○1-2-3
(所属) 産学連携本部 インキュベーション事業課
(担当者名) ○○ ○○
(電話番号) 03-XXXX-XXXX
(メールアドレス) XXXX@XXXX.co.jp

1. 事業活用を希望するインキュベーション施設概要・申請目的等

施設(拠点)名	○○大学 未来産業プラザ			
連絡先	住所	東京都○○区○○1-5-6		
	所属	産学連携本部 事業推進課	担当者名 ○○ ○○	
	電話番号	03-XXXX-XXXX	メールアドレス XXX@XXX.co.jp	
設立時期	2015年4月1日			
設立目的	該当する項目に○を入れて、詳細を記述してください。			
	<input type="checkbox"/>	新産業創出	<input type="checkbox"/>	ハイテクスタートアップ創出
	<input checked="" type="checkbox"/>	産学連携・社会実装促進	<input type="checkbox"/>	地方創生・地域活性化
	<input checked="" type="checkbox"/>	起業家育成	<input type="checkbox"/>	その他()
	本インキュベーション施設は、当大学の基礎技術の社会実装を目的として、医学部、薬学部、理工学部がある○○区のキャンパス内に設立した。従来は共同研究を通じた社会実装が中心であったが、スタートアップ企業を立ち上げて…			
支援体制(現状)	産連本部・職員1名(兼務)：学内企業発掘担当 知財本部・職員1名(兼務)：知財戦略担当 インキュベーションセンター・職員1名(兼務)：総務・経営 インキュベーションマネージャー：電機メーカー出身、事業部長経験者、常駐 マッチングコーディネーター：広告代理店出身、週2日			
現状の課題	・これまでに大学発ベンチャーを15社輩出してきたが、研究開発・共同研究の延長線上となっている企業が多く、事業化に成功しているとは言い難い。 ・シーズ指向で起業して、市場の情報が把握できていない。期待通りに社会実装ができていないとは言い難い。 ・大学として技術の権利化を行っているが、知財収入が得られるような状況にはない。権利化する価値があるのか疑問である。			
本事業を活用する目的	1. 経営支援ノウハウの吸収 ①マーケティング戦略・販売戦略、②知財戦略(攻めの特許)、③研究者から経営者への脱皮支援、④社会実装・事業化促進 2. ネットワーク構築 上記①-④を実現するためのネットワーク構築			

2. 入居企業一覧

No.	企業概要												
1	企業名	株式会社エービーシー											
	事業概要	物流倉庫の革新を起こす AI 技術の事業化											
	設立時期	2018年 4月			ホームページURL			http://www/abccompany.html					
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期	○	事業化中期		新規事業	○	第二創業		大学連携
2	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
3	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
4	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
5	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
6	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
7	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
8	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携
9	企業名												
	事業概要												
	設立時期	年 月			ホームページURL								
	事業ステージ (該当する項目に○)						創業形態 (該当する項目に○)						
	基礎研究		実用化		事業化初期		事業化中期		新規事業		第二創業		大学連携

※10社以上の場合は、表をコピーのうえ、次頁以降に記載すること。